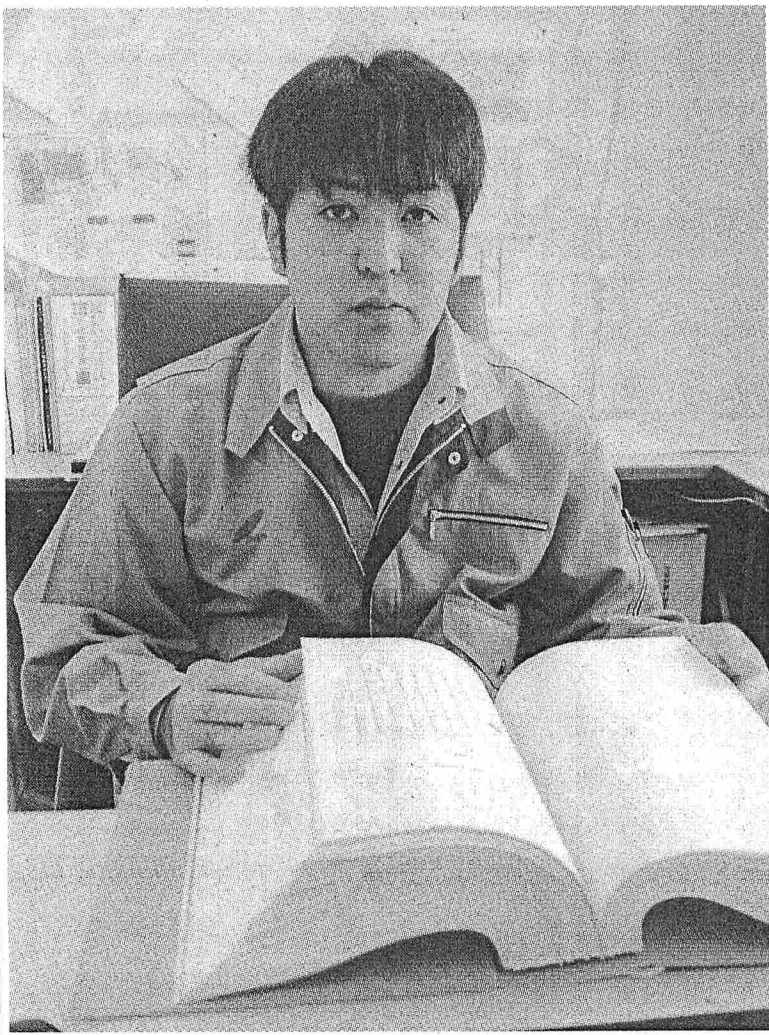


「技・働・現場」若者の姿

建設技術者紹介

☆☆ | ☆☆

道路、橋、水道といった生活基盤整備や住宅建築、災害防止などマチの発展に不可欠な建設業。西胆振のマチづくりに従事する若手技術者の意気込みややりがい、将来の夢を5回にわたって紹介する。



祖父・國美さん、父を踏み入れた。祖父、

業だったが、仕事へのして独り立ちした。朝学生、高校生と接する印象は色濃く残った。礼にはじまり現場巡り機会が増えてきた。自室蘭工業高校建築科、回、書類作成、図面づくりの面白さを理解

・広二さんと続く大工 父とは作るものは異な

現在に至るまで、入社して途中でも途中で辞める人も多かった。「若い世代にも建築に興味をもってもらいたい」と切

藤川建設 工藤大樹さん(34)

ものづくりを伝えたい

建設業部係長。子供の責任と自覚を持つ。たき込んだ。品質、安蘭は風が強い。高い場所でも作業に励む姿に見て、建築分野へと足

現場監督として書類作成など管理業務に従事する工藤さん

た野球少年である一ける。「ゼロからのスタートでした」と当時者が働きやすい環境づくりも意識する。イン

た。後片付けなどの作 昨年から現場監督とターニングポイントなどで中

(石川昌希)